ボランティアサポートプログラム（道路管理への住民参加）を活用した、花壇管理（花植え活動）の効果についてのアンケート結果

■一般国道４５号　岩手県宮古地区においては、<u>沿道６自治会</u>が、ボランティアサポートプログラム（道路管理への住民参加）に登録し、花壇の管理を行っています。

■この度のアンケートは、この活動の効果について、把握するため、地域の方々を対象にアンケート調査を行ったものです。

■なお、ボランティアサポートプログラムは、地域のより安全･安心な道路環境や、沿道環境向上を目的に、地域と三陸国道事務所･自治体が協定を締結し、歩道除雪や除草･歩道清掃等をボランティアで行っていすものです。(宮古地区13団体、山田地区2団体)













■アンケート調査は、平成１８年１１月に、活動の参加されている自治会を通じ、実施しました。

１．アンケートの集約結果

アンケートは、６自治会にお願いし実施いたしました。300部を配布し、みなさんから、ご回答をいただいたのは、162部でした。ご協力ありがとうございました。（回収率54%）

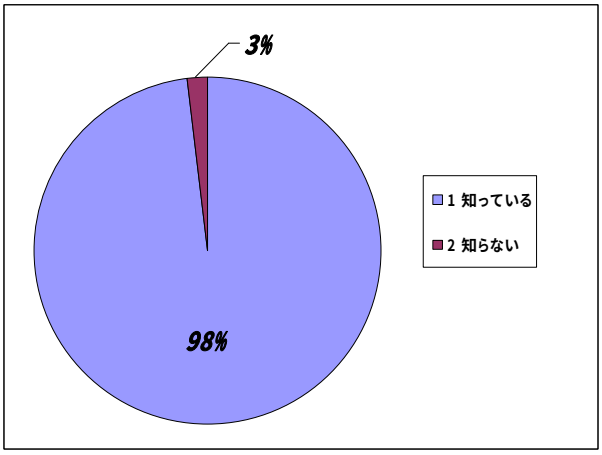
2．アンケートの結果（花植え活動について）

（1）地域の方々のボランティアによる花植え活動をご存じか質問しました。

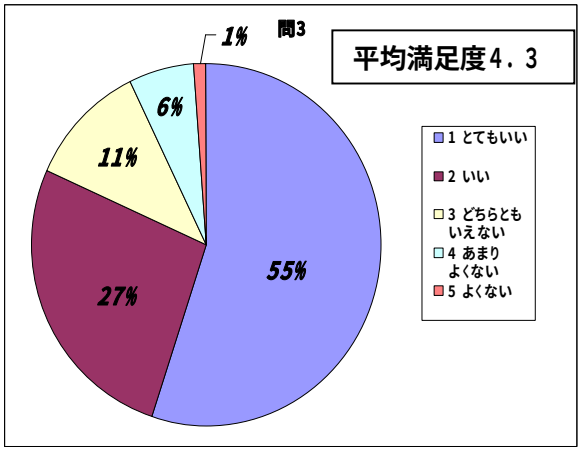
98%の方々が「知っている」という回答でした。（図ー1）

（2）花植え活動について、どのように感じているか、５段階で質問しました。

82%の方々が「とてもいい」「いい」と回答され、高評価を得ています。（図ー2）平均満足度は、５段階評価で４．３という結果でした。

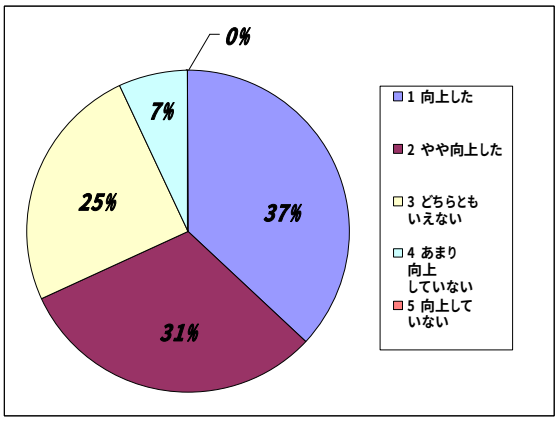


図ー1　ボランティアの花植え活動を知っているか



図ー2　花植え活動をどのように感じているか

（3）花植え活動が始まってから、以前にくらべて「地域の環境の変化」について質問しました。68%の方々が「向上した」「やや向上した」と回答されました。（図ー3）
しかし、7%の方が、「あまり向上していない」と回答しており、「ゴミのポイ捨て」等は、まだ減っていないとの、指摘をしています。



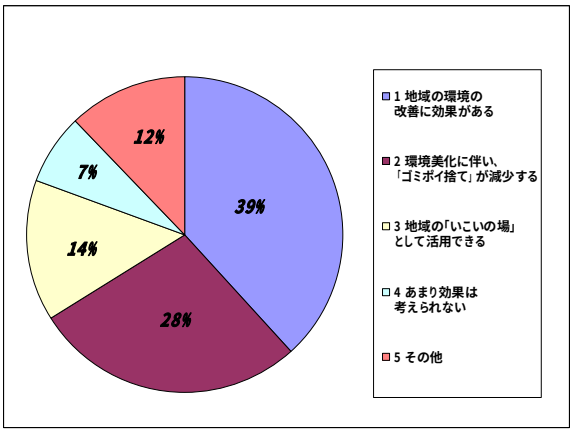
図ー3　地域の環境の変化

(4) 地域の行う花壇（花植え活動）には、どんな効果があるか質問しました。

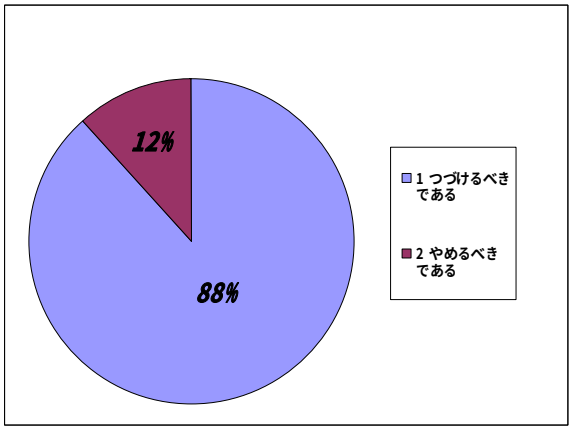
「地域の環境改善効果(39%)」「環境美化に伴う、ゴミのポイ捨ての減少(28%)」「地域のいこい場としての活用(14%)」の順番で回答が多い結果となりました。一方で7%の方々は、あまり効果は感じられないという回答でした。（図ー4）

(5) 今後もこの活動を続けるべきですか。

88%の方々から、続けるべきとの回答をいただきました。（図ー5）



図ー4　花植え活動の効果

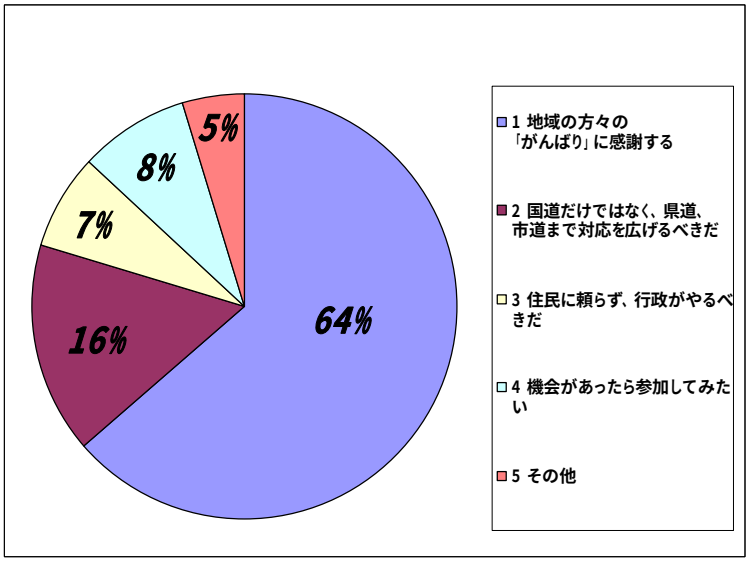


図ー5　活動の継続について

3. アンケートの結果（ボランティアサポートプログラムについて）

(1) 地域の方々が、国道45号の「花壇」「清掃」「歩道除雪」「道路パトロール」等の活動を行うことを、どう思いますか。

「地域のがんばりに感謝する」という回答が、64%で一番多い回答となりました。また、「国道だけでなく、県道、市道まで対応を広げるべきだ(16%)」「住民に頼らず、行政がやるべきだ(7%)」「機会があったら参加してみたい(8%)」という意見もありました。（図ー6）



図ー6　ボランティアサポートの活動について、どう思うか